

2008年度 早稲田大学大学院教職研究科入学試験

(一般入試：小論文)

問題用紙

注意事項

1. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は、2ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 受験番号および名前は、試験が開始してから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に正確に記入すること。受験番号は以下の例のとおり、数字で記入すること。

(例) 10001 番 ⇒

万	千	百	十	一
1	0	0	0	1

4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
5. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わずに解答を続けた場合は、答案の全てを無効とするので注意すること。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

小論文注意

1. 解答は横書きとし、楷書で左から右へ書くこと。
2. 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む。また、解答用紙の字数を超えて解答してはいけない。
3. 本文中に自分の氏名を書かないこと。
4. 小論文解答用紙は汚したり、折りまげたり、破ったりしないこと。
5. 下書きは、別に配付の下書用紙を使用すること。試験終了後、下書用紙は持ち帰ること。

以下の2つの論題の両方について、それぞれ600字以上800字以内で解答してください。解答は、該当する論題番号の解答用紙に記入してください。なお、異なる論題番号の解答用紙に記入した場合には得点が与えられませんので注意してください。

論題 1

学校教育を改善する取組みとして、教師の資質・能力を高めることが求められています。このことについて、あなたの考えを述べるとともに、教師としてどのように実践していくか具体的に述べなさい。

論題 2

ここ数年、我が国では、種々の学力調査の結果などにより、「学力」への懸念の声が高まっています。そこで、学力を育てる教師の「授業」のあり方が関心事になってきています。また、その授業の基礎となる各学校の「教育課程」の国家基準である、学習指導要領の改訂も行われているところです。教育課程と授業と学力との相互関係について、「原理的・理論的な観点から」述べなさい。